

# 若者(若) 附中

熊本大学教育学部  
附属中学校  
学校だより

令和2年10月19日

第10号

〈文責：高木〉

一に考え、よりよい体育大会となるよう準備をすすめてまいります。保護者の皆様には、御理解と御協力の程、よろしくお願いたします。

## 夢は叶う

三年一組総代 野上・吉賀  
今年の青龍団の団テーマは、「青龍飛龍と書きまわらうエロ」ゼンと言います。まずこの青龍飛龍には不可能と可能にするや夢は叶うという花言葉があります。そして、今年の青龍団は全冠という夢を叶え、一つ不可能だと思われたいことを思い、それは附中史に残る歴史を作ることです。不可能だと思ふかもしれませんが、青龍団一人一人が本気になって一つの目標に進めばきっとできます。青龍団、やれば、できる!!

## 目次を創った僕ら

三年二組 総代 北村・宮崎

今年度の体育大会は、新型コロナウィルスの影響で改変を余儀なくされてきました。しかし逆に言えば、例年と違うことを今年初めて行うことが出来そうです。先生方も「歴史の一ページ目とおっしゃいます。」

そんな中、僕達は「ページ目よりずっと前の目次を創りあげてきました。全ては皆で「ページ目」を書き込むために。総代会だけでなく、クラスのリーダーの力も借り、長い時間をかけて丹念に創りあげてきました。だからこそ後悔したくない。総代を筆頭とする三年二組、赤龍団は全てこの力を出しきります。

## 新時代の幕開け

三年三組 総代 松永・緒方  
今年度の体育大会は、秋に開催されることになりました。そして白虎団の目標は「新月燃虎」朧月夜に現れし白銀の虎よ、今、天を衝き嵐を翔ける!!にしました。この団目標には新しい月が虎を燈し勝利に導くという

思いを込めました。白虎団は団長を中心に日々練習に励んでいます。中でも一番力を入れているのは応援舞です。コロナ禍で新しい応援の形が求められる中、約一か月半程で作りました。団員全員が活躍する他の団とは一味違う新時代の演舞にはなっています。白虎団の応援をよろしくお願致します。

## 黄金の光を信じて

三年四組 総代 大久保・小崎  
黄龍団の団目標は黄龍飛龍、応援舞のテーマは「光」です。これは昨年の優勝という栄光を引き継ぎ輝き続けるという志味です。況だけど、先にはほざくと光がある。その黄金の光を信じて進み続けるという私達の強い志も込めたいです。様々な制限がされる体育大会になると思いますが、だからこそ本気で伝説をつくるような心志で臨みたいと思っております。大声が出せない中ですが、お手拍子足拍子、お心拍子の程、よろしくお願致します。



バトニヤボールの消毒を行います。また、バスを出る場面を極力へろしたり(声を出す場合は必ず両手間隔以上の距離をとります)できる限りマスクの着用とするようにしてまいります。

当日は開会式を9時45分

から行い、心時までに、すべてのプログラムを終了する予定です。(※16日配布したプリントでは、10時15分スタートとしておりましたが、ゆめ開会式のスタートをはやめます)

生徒の皆さんは、このあと教室でいつものようにお弁当を食べ、午後から後片付けと解散式を行います。生徒諸君の安全を第一

先週末のプリントでお知らせしました通り、今年度の体育大会は10月25日(日)に開催します。このコロナ禍での開催です。たいへん心苦しいのですが、保護者の参観を三年生の保護者(各家庭二名まで)と制限させていたいただきました。また、より安全性を高めるための、プログラムの例年の内容から大幅に見直し、ソーシャルディスタンスがとれるものになりました。(一、二年生の団体競技は、会場の目、ムカデ競争からボールを作った競技に変更。集合隊型は必ず片手間隔以上の距離をとる)さらに消毒とさじょうんを行ったり(手指や

※体育大会の様子をSNS等で配信するの準備をしております。ご不明な点がございましたら、画像に顔が写っていないように配慮をお願いします。御家庭は、担任まで連絡をしてくださいます。